

2023 年度一般職官庁訪問ルール（概要）

1 日程

- 官庁訪問期間：7月7日（金）午前9時以降
（7月12日（水）から7月30日（日）までは官庁訪問禁止）

2 事前予約制について

- 7月5日（水）午前9時以降各省庁が定める期間中に、電子メール、ウェブシステム等の多数の受験者が同時に申し込むことが可能な方法に限り、開始日の午前9時以降の官庁訪問の予約を受付。

原則として受験者の希望どおりに受付。ただし、受験者が特定の日に集中して十分な選考活動を行えなくなる場合には、各省庁の判断で他の日程を提示することも可能。予約制をとった場合においても、官庁訪問の予約がない者の訪問については、各省庁の判断により、これを柔軟に受付し、予約がないことのみを理由に不利益な取扱いを行わない。

3 内々定について

- 内々定解禁：8月15日（火）午前9時以降
上記内々定解禁日時までの間、各省庁は、受験者に対し、その時点での評価の伝達を超えた内定、内々定に類似する言動は厳に慎むとともに、受験者が他省庁を訪問する可能性を閉ざすような言動を行わないことを徹底する。

4 接触禁止期間について

- 官庁訪問開始日（7月7日（金））の午前9時までは、面接等の選考活動は一切行わない。
- 人事院が主催する説明会は、第一次試験合格発表後、7月6日（木）に開催。
各府省が実施する業務説明会等については、学事日程に配慮して行う。

5 その他

- 官庁訪問においては、遠隔地から訪問する受験者等の交通事情等を十分に勘案するとともに、受験者間の公平性を配慮した上で、オンライン面接等を積極的に活用する。
- 受験者間の公平性を担保するため、オンライン面接等や対面による面接といった面接方法の違いにより、学生の評価に差をつけないよう留意。